



# 尾鷲熊野森林計画区における 次期計画についての検討方向

七里御浜国有林(熊野市、御浜町、紀宝町)

林野庁 近畿中国森林管理局  
三重森林管理署

1

次期計画の検討方向

## 次期計画の検討における重要事項①

### 1 公益重視の管理経営

- 公益的機能を重視した管理経営
- 治山施設の設置や保安林の適切な管理
- 森林病虫害による被害への対策
- 野生鳥獣による被害への対策
- 「保護林」の適切な保護管理

3

## 次期計画の検討における重要事項②

### 2 林業の成長産業化への貢献

- 森林共同施業団地における計画的な事業実施
- 資源の循環利用と健全な森林を育てる森林整備
- 低コスト造林など新たな技術の普及

4

## 次期計画の検討における重要事項③

### 3 「国民の森林<sup>もり</sup>」としての管理経営

○歴史的木造建造物の維持・修繕のための修復用材となる森林の育成

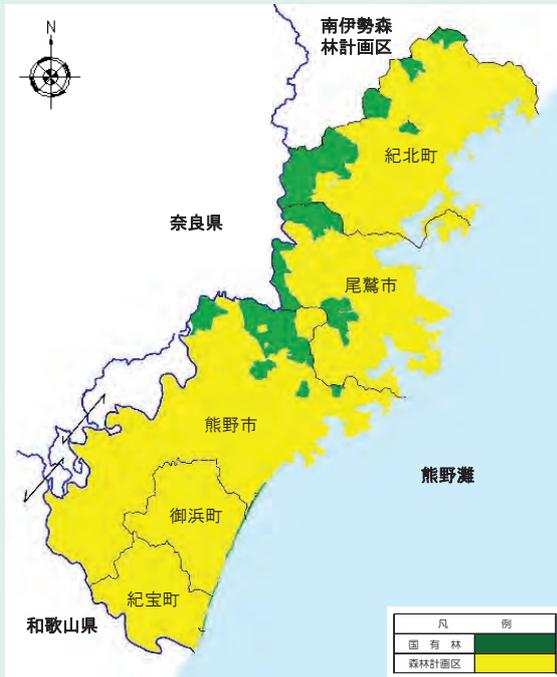
○優れた森林景観や保健休養に適した森林の利用を推進

○企業などの社会貢献活動へのフィールド提供、森林環境教育への支援

現行計画は別添を参照

# 尾鷲熊野森林計画区の概況

【尾鷲熊野森林計画区位置図】



○尾鷲熊野森林計画区は、三重県南部に位置し、国有林野は尾鷲市、熊野市、紀北町に比較的大きな団地があり、ごく一部が熊野灘に面した海岸部に所在。

○森林の総面積85千haのうち国有林野は10千ha（12%）。

○森林蓄積の約8割が10齢級以上の成熟した林分となっていることから、公益的機能の高度発揮を図るなかで、木材の安定供給に努める。

（該当市）  
尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町

## 森林資源の状況

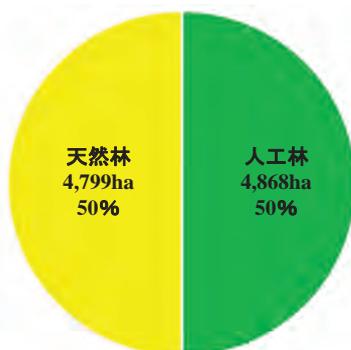
○面積割合は人工林が50%、天然林が50%

○人工林の蓄積割合は、スギ53%、ヒノキ40%

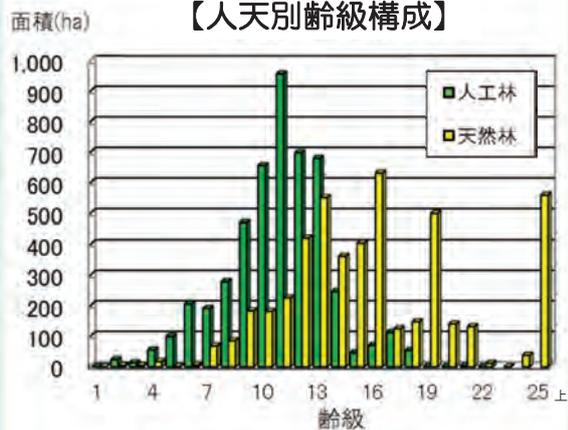
○人工林の齢級は9齢級から13齢級が中心

※齢級とは、森林の年齢(林齢)を5年でひとくりにし、林齢1～5年生を1齢級、6～10年生を2齢級、以下3齢級・・・と称する。

【人工林・天然林の面積割合】



【人天別齢級構成】



## 機能類型に応じた管理経営

○重点的に発揮すべき機能によって、森林を5つの機能類型（タイプ）に区分し、適切な管理経営を行っています。

機能類型	面積 (ha)	対象とする森林
山地災害防止タイプ	4,326	土砂崩れや土砂の流出等による山地災害や飛砂、潮害等の気象災害を防ぐことを目的に整備する森林
自然維持タイプ	156	原生的な森林生態系や貴重な動植物が生息・生育するなど特別な保全・管理が必要な森林
森林空間利用タイプ	91	国民の皆さんが森林とふれあう場として、また、森林ボランティア団体等の活動の場としての森林
快適環境形成タイプ		騒音の防備や大気の浄化等生活環境の形成を目的に整備する森林
水源涵養タイプ	5,865	洪水の緩和、水質保全等を目的に整備する森林

注：四捨五入により、内訳と合計が一致しない。

### 【機能類型別割合】



8

## 主要事業（現行計画）

### ・伐採量

現行計画量 (m3)	
主伐	間伐
8,107	165,590

### ・更新量

現行計画量 (ha)	
人工造林	天然更新
49	20

### ・保育量

現行計画量 (ha)		
下刈	除伐	枝打
133	27	—

### ・林道

現行計画量		
	路線数 (箇所)	延長 (m)
開設	2	3,750
改良	9(13)	1,900



大又国有林（熊野市）

健全な森林の育成、生物多様性の保全、二酸化炭素の森林吸収源対策の目標達成のため、間伐を積極的に進めています。

### ・治山

現行計画量	
保全施設 (箇所)	20
保安林整備 (ha)	132

9

## 公益重視の管理経営

基本方針① 公益重視の管理経営

### 国土の保全

#### ○治山事業

山腹工、治山ダム等の設置や保安林の適切な管理を通じて山地に起因する災害から国民の生命、財産を守ります。また、水源涵養機能や、生活環境の維持向上を図ります。

#### 山腹工



工事前



工事後

大又国有林（熊野市）

## 野生生物による森林被害への対応

### ○ニホンジカによる森林被害への対策（捕獲事業）

近年ニホンジカの食害が深刻化し、生態系への悪影響が懸念。地域社会等と連携した個体数調整を推進。



大杉谷国有林

## 森林の保全管理

○森林ボランティアや自治体と連携し、森林巡視・山火事の防止・不法投棄への対応などの保全管理を実施。

山火事防止の普及啓発

ボランティアによる不法投棄の回収



妙婦谷国有林(紀北町)

七里御浜国有林(熊野市)

## 森林病虫害による森林被害への対応

### ○森林病虫害による森林被害への対策

周辺民有林と連携し、伐倒駆除等により被害拡大を防止。

松くい虫防除事業 伐倒駆除



松くい虫防除事業 樹幹注入



七里御浜国有林（熊野市、御浜町、紀宝町）

## 原生的な天然林等の保護

### ○保護林

4箇所を設定しており、モニタリング調査を定期的を実施。



大又トガサワラ希少個体群保護林（熊野市）



種類	名称	特徴等	面積 (ha)
希少個体群保護林	① 二ノ俣ツガ・スギ希少個体群保護林	ツガ、スギを主体とした天然性針葉樹林の保護	12.55
	② 大又トガサワラ希少個体群保護林	当地方の希少な樹種であるトガサワラ林の保護	7.10
	③ 大又モミ・ツガ希少個体群保護林	モミ・ツガの高齢級林分の保護	9.67
	④ 大又文政スギ希少個体群保護林	文政年間に植林されたスギ林の保護	1.50

## 林業成長産業化への貢献

### 基本方針② 林業の成長産業化への貢献

#### 林産物(木材)の供給

～ 間伐の低コスト化、小径木の利用拡大 ～

○路網、高性能林業機械、列状間伐を組み合わせた低コストで効率的な間伐を推進。

○小径木などの未利用間伐材について、木質バイオマスへの利用を拡大。

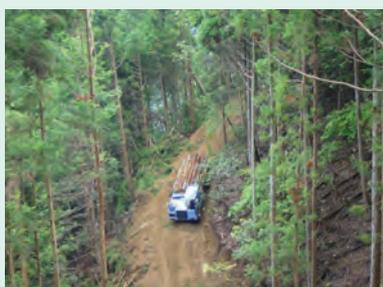
低コストで崩れにくい路網整備



高性能林業機械の活用



列状間伐の導入



基本方針② 林業の成長産業化への貢献

低コスト化に向けた取り組み

～ 一貫作業システム ～

- 植付けの時期を選ばないコンテナ苗を用いることで伐採後直ちに植付が可能。
- 木材の運搬機械を苗木や防護柵等の造林資材運搬にも活用することで、造林コストを低減。



※一貫作業システム：伐採と植栽を一体的に行う作業

基本方針② 林業の成長産業化への貢献

低コスト化に向けた取り組み

～ コンテナ苗 ～

- 苗木を育成する容器の内面にリブ（縦筋状の突起）を設け、底面を開けることによって、根巻きしにくい苗木を生産。
- 根鉢がコンパクトで小さな植穴で植栽が可能。

コンテナ苗

基本方針② 林業の成長産業化への貢献

林産物(木材)の供給

～ 間伐材の有効利用 ～

本計画区では、主に60年生以下の林分で間伐を行っており、間引いた樹木を有効利用する観点から、間引きを直線的に行う列状間伐と高性能林業機械を組合せて間伐材の効率的な搬出を実施。



列状間伐



高性能林業機械による造材



フォワーダーによる運材

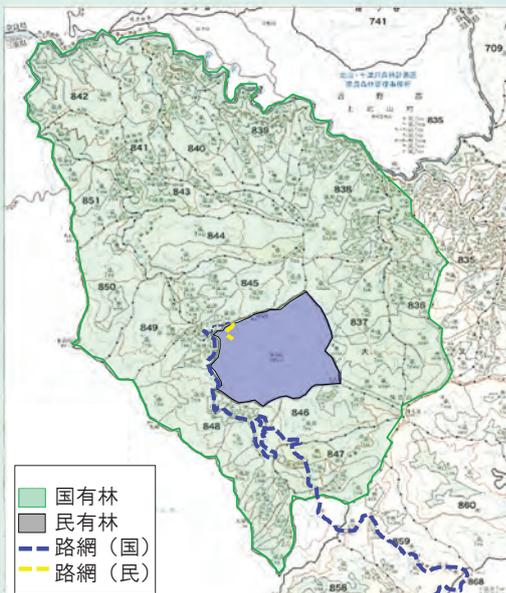
大又国有林(熊野市)

基本方針② 林業の成長産業化への貢献

民有林と国有林の連携

～ 森林共同施業団地の設定 ～

隣接した民有林と国有林が連携して路網の作設や間伐等の森林整備、間伐材の販売等を実施する「森林共同施業団地」を設定しています。



森林施業団地の打合せの様子

団地名	面積(ha)	連携した施業内容
大又森林共同施業団地	民有林	効率的な路網の整備等による森林整備
	国有林	
	計	

## 基本方針② 林業の成長産業化への貢献

### 林業技術の開発及び普及

～ 新たな技術普及に向けた取組 ～

技術開発目標に基づき、材質が固く生長が早い早生樹について、関係機関との連携を図りつつ技術開発を計画的に推進。

早生樹（センダン）植栽試験地



鍛冶屋又国有林（紀北町）



も り  
「国民の森林」としての管理経営

## 国有林野の活用

～ 保健・文化・教育的利用のための取組 ～

○レクリエーションの森  
1箇所約80haを設定し、国民の保健・文化・教育に活用。



七里御浜国有林と熊野灘



遊歩道（紀宝町）



種類	名称	概要	面積(ha)
風致探勝林	七里御浜風致探勝林	熊野灘に沿う松林は、白波の海と砂浜とも調和していることから、風景観賞や地域住民の散歩の場として利用されている	80.47

## 国有林野の活用

～ 保健・文化・教育的利用のための取組 ～

七里御浜風致探勝林は、「日本美しい森 おすすめ国有林」に選定されており、地域の関係者と協働・連携を図りつつ、森林景観を活かした地域の観光資源の創出に寄与するよう、情報発信や環境整備に取り組む。

※ 日本美しい森 おすすめ国有林とは

優れた自然環境を有するなど、観光資源としての潜在的魅力が認識されるレクリエーションの森として林野庁長官が選定。



ホームページを活用した情報発信

## 国民参加による森林づくり

### ○地域住民等による森林整備

森林ボランティア活動や森林環境教育のフィールドとして国有林を提供。



ふれあいの森七里御浜での植栽作業

名称	面積(ha)	備考
ふれあいの森七里御浜 (ふれあいの森)	90.05	七里御浜林国有林 (熊野市、御浜町、 紀宝町)



## 木の文化を支える森づくり

### ○檜皮採取対象林

国宝及び重要文化財に指定されている木造建造物の維持・修繕のための資材(檜皮)を持続的に供給する「檜皮採取対象林」を設定し、文化財修復用資材の供給等に努めています。



大又国有林での檜皮採取の様子

名称	面積(ha)	備考
檜皮採取対象林	5.14	大又国有林(熊野市)



# 国有林で作成する森林計画

